

2024年1月吉日

一般社団法人日本シャッター・ドア協会
一般社団法人日本塗料工業会

シャッター・ドア製品における上塗り塗装 実施のお願い

昨今、シャッター・ドア製品において、さび止め塗装のまま（表面上塗り塗装なし）で納められる場合が見受けられます。

さび止め塗装は上塗りをして初めて優れた性能を発揮できます。上塗りをしない状態では、塗料本来の性能を発揮できず早期のさび発生に繋がります。

また、さび止め塗料は紫外線の影響を受け易く、主に外部に面する製品が太陽光などに長時間さらされるとチョーキング（白い粉）症状の発生にも繋がります。

つきましては、下記に記載の資料を今一度ご確認を頂きまして、シャッター・ドア製品には、上塗り塗装を施していただきますようお願い申し上げます。

参考：建築工事監理指針最新版 18章 塗装工事 3節 さび止め塗料塗り さび止め塗装種別の標準工程間隔時間をご確認下さい。